研究協力をお願い

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

白内障手術と慢性全身疾患について

1．研究の対象および研究対象期間

2020年7月1日から2023年6月30日に昭和大学藤が丘リハビリテーション病院眼科で白内障手術を行った患者さんと、慢性全身疾患をお持ちの患者さん。

2．研究目的・方法

わが国では高齢化が進み、白内障手術患者の高齢者の割合が年々増加しています。高齢者は全身合併症を持っていることが多く、高血圧、糖尿病、脳疾患、心疾患、喘息などの病気を罹患していることが多いです。そのため白内障手術を施行したことで原疾患を悪化させてしまうことは避けなければならないと考えます。そのため、慢性全身疾患をもつ患者に白内障手術を施行した場合、状態によっては周術期に体調が悪化するケースもあるため、術前の全身状態と検査データの確認は必須です。また、高齢化に伴い認知症患者の白内障手術の割合も増えており、こうした患者の術前全身評価においても、かかりつけ内科医、または自院の内科に精査依頼をするなどして、白内障手術の可否を決めるべきであると考えます。帆研究では当院にて慢性全身疾患をもつ患者の白内障手術の術前・術後の全身評価を評価し、周術期の対応について考えます。

3．研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2024年3月31日まで

4．研究に用いる試料・情報の種類

- ・性別・年齢・眼圧・慢性全身疾患の有無・認知症の有無
- ・術前検査結果（血圧、血液検査、心電図、胸部レントゲン検査）
- ・術後眼圧・術後の原疾患悪化の有無

5．外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者 氏名 安田健作

研究機関名 昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 眼科

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 眼科

氏名：安田 健作

住所：神奈川県横浜市藤が丘 2-1-1

電話番号：045-978-6100